

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
1	男 60代	脂質異常症 (うっ血性心不全)	2.5mg 7日間	血小板減少 投与30日前 投与12日前 投与11日前 投与開始日 投与4日目 投与7日目 (投与中止日) 中止6日後 中止62日後	うっ血性心不全で入院。ヘパリンナトリウム投与開始。 トラセミド投与開始。 イミダプリル塩酸塩投与開始。 入院後、症状の改善とともに脂質異常症も顕著となり、本剤投与開始。 血小板減少発現。採血で血小板数は $9.0 \times 10^4/\text{mm}^3$ に減少。 更に血小板数は $6.0 \times 10^4/\text{mm}^3$ まで減少、本剤投与中止。 その後血小板数は $10 \times 10^4/\text{mm}^3$ 程度にまで改善し退院。 中止62日後外来で再検。血小板数は $18.1 \times 10^4/\text{mm}^3$ まで改善。 血小板減少は回復。
併用薬:トラセミド, イミダプリル塩酸塩					

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・ 年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
2	男 70代	高コレステロー ル血症 (なし)	2.5mg 93日間	血小板減少 投与開始日 投与33日目 投与64日目 投与89日目頃 投与92日目 投与93日目 (投与中止日) 中止3日後 中止11日後 中止13日後	高コレステロール血症のため本剤投与開始。自覚症状なし。血小板数は $20.1 \times 10^4 / \text{mm}^3$ 。 自覚症状なし。 自覚症状なし。 口渇感あり。 口内に限局性粘膜下出血(血マメ様)を自覚し、また別の場所のできるのを繰り返すようになった。 血小板数は $3.0 \times 10^4 / \text{mm}^3$ 、尿蛋白(-)、尿潜血(2+)で血小板減少と診断。本剤投与中止して経過観察。 口内に限局性粘膜下出血が多発し、舌も痛い。四肢に出血性発赤がみられるので他院に紹介し即日入院。 プレドニゾロン1mg/kg投与して経過良好。 退院。プレドニゾロンは継続中。 来院。出血性素因消失している。
併用薬:なし					